



平成 29 年 2 月 22 日

各 位

会 社 名 ヤマハ 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 中 田 卓 也
(コード番号 7951 東証第 1 部)
問 合 せ 先 執 行 役 員 高 井 正 人
広 報 部 長
(TEL 053-460-2210)

インドネシア子会社設立と工場新設、及びインド工場新設の件

当社は、取締役会において、インドネシアに製造子会社「ヤマハ・ミュージカル・プロダクツ・アジア」を設立し、工場を新設すること、及びインドの連結子会社「ヤマハ・ミュージック・インド」に対して増資を行い、工場を新設することを決議しましたので、お知らせいたします。

2つの新工場設立は、新興国の中間所得者層を中心に拡大が見込まれる楽器・音響機器への需要対応とシェア向上による成長を図るものであり、当社が掲げる 10 年後のありたい姿である経営ビジョン「なくてはならない、個性輝く企業」を目指すための戦略的投資として位置付けています。

インドネシアに新たに設立する子会社「ヤマハ・ミュージカル・プロダクツ・アジア」の新工場では、電子楽器及びピアノ部品等の生産を行います。また、インドネシア内にある 5 つの既存工場とあわせて生産品目の適正化を行い、楽器・音響機器全体での収益力強化と生産能力増強を同時に図ってまいります。

インドにおいては、連結子会社「ヤマハ・ミュージック・インド」が工場を新設することにより、製販一体のオペレーションを実現し、インド市場におけるお客様の独自ニーズを取り入れた商品の生産・販売を目指します。また、今後の需要拡大が期待される新興国市場に対する楽器・音響機器の重要な供給拠点の役割も担います。

尚、これらの新工場への投資は、2016 年 4 月からの 3 年間を対象とする中期経営計画「NEXT STAGE 12」で設定した戦略投資枠(500 億円)の一部を使用いたします。

当社は、今後も中期経営計画「NEXT STAGE 12」で掲げる 4 つの重点戦略である「個性際立つ商品の開発」、「お客様の拡大」、「持続的なコスト低減」、及び「グローバル事業運営基盤の強化」を通じて、グローバル競争力を更に高めてまいります。

記

1. インドネシア新工場(子会社)設立について

(1) 新工場(子会社)設立の理由

当社はインドネシアにおいて、5社の製造子会社を持ち、楽器・音響機器の生産を行ってまいりましたが、この程、主にデジタルピアノの生産能力を増強するために、楽器製造子会社「ヤマハ・ミュージカル・プロダクツ・アジア」を設立いたします。

子会社を設立するブカシ県はジャカルタ市近郊に位置し、大規模な工業団地が多数存在するなど日本企業の進出も多く、インフラ整備も進んでいることから、製造会社設立に適した地区です。

2018年8月に稼働を予定する新工場では、全世界向けの電子楽器等を生産するほか、類似工程を持つピアノ部品も共通設備で生産し、効率化を図ってまいります。

(2) 設立する子会社の概要

社名	PT. Yamaha Musical Products Asia
所在地	インドネシア共和国 ブカシ県
代表者	取締役社長 後藤敏昭(予定、PT. Yamaha Music Manufacturing Indonesia 取締役社長兼務)
資本金	5,685億インドネシアルピア(約45億円)
出資比率	ヤマハ(株) 100%(間接所有含む)
事業内容	電子楽器、ピアノ部品等の製造
設立時期	2017年3月(予定)
操業開始	2018年8月(予定)

2. インド新工場設立(増資)について

(1) 新工場設立(増資)の理由

2008年に設立した「ヤマハ・ミュージック・インディア」は、インドにおける楽器・音響機器の販売拠点として、製品の市場導入と営業活動を展開してまいりましたが、この程、同国内に新工場を設立するために増資を行うことといたしました。

インドでの楽器・音響機器の販売は、高い経済成長に支えられ、設立以来、順調に売上げを伸ばしておりますが、人口やGDPベースで他国と比較すると、成長の可能性が大きく残されています。特に設備需要が拡大するPA機器は、今後一層の売上成長を目指し販売活動に努めてまいります。

新工場を設立するタミル・ナドゥ州はインド南部に位置し、チェンナイ市を中心に急速に発展する豊かな市場性と港湾等のインフラ、労働力の確保等にも優位性を持ち、日本企業も多数進出実績があり、製造・販売などの事業活動に適した地区です。

2019年1月に稼働を予定する新工場では、拡大するインド市場向け及び新興国市場向けの普及価格帯ポータブルキーボードならびにアコースティックギター、PA機器等を生産してまいります。

(2) 増資する子会社の概要

社名	Yamaha Music India Pvt. Ltd.
所在地	インド共和国 ハリヤーナー州
代表者	取締役社長 望月等
資本金	5億インドルピー
出資比率	ヤマハ(株) 100% (間接所有含む)
事業内容	楽器・音響機器販売
設立	2008年

(3) 増資の内容

増資額	32億インドルピー (約49億円) ~ 予定総額
増資後資本金	37億インドルピー
払込月	2017年2月末 (予定) ~ その後段階的に払込

(4) 新工場の概要

所在地	インド共和国 タミル・ナドゥ州
生産品目	ポータブルキーボード、アコースティックギター、PA機器等
操業開始	2019年1月 (予定)

3. 今後の見通し

本件による当期の連結業績に与える影響は軽微です。

以上